

取扱説明書



デジタルワイヤレスヘッドホン ATH-DWL700R

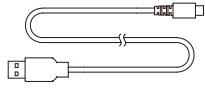
お買い上げありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

内容を確認する

本製品をご使用になる前に、下記の内容物がすべてそろっていることを確認してください。万一、内容物に不足や損傷がある場合は、お買い上げの販売店または当社お客様相談窓口(8ページ)までご連絡ください。



●ヘッドホン
(ATH-DWL700R)×1



●充電用USBコード

●保証書
●取扱説明書(本書)

※トランスミッターは付属していませんので、本製品のみでの使用はできません。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

ヘッドホンについて

警告	
<ul style="list-style-type: none"> ●心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の場所では使用しない ペースメーカーが、本製品の電波の影響を受ける恐れがあります。 ●本製品を医療機器の近くで使用しない 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない 交通事故などだけが原因となります。 ●周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の道のりなど)では使用しない 交通事故などが原因となります。 ●肌に異常を感じた場合は、使用しない すぐに使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。

注意	
<ul style="list-style-type: none"> ●耳をあまり刺激しない適度な音量で使用する 大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。 ●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿なほこりの多い場所に置かない 故障、不具合の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●分解や改造はしない 感電、故障や火災の原因になります。 ●火気に近づけない 変形、故障の原因になります。 ●ペンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない 変形、故障の原因になります。

ニッケル水素充電電池(内蔵)について

危険	
<ul style="list-style-type: none"> ●電池の液が目に入ったときは目をこすらない すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。 ●火の中に入れては、加熱、分解、改造しない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。 ●落下させたり強い衝撃を与えない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。 ●以下の場所で使用、放置、保管しない ・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所 ・炎天下の車内 ・ストーブなどの熱源の近く 液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。 ●水に濡らさない 発熱、破裂、発火の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電池の液が漏れたときは素手で液を触らない ・液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。 ・万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。 ・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。 皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。

注意	
<ul style="list-style-type: none"> ●機器を使用したあとは必ずスイッチを切る 液漏れの多くは、スイッチの切り忘れによる電池の消耗が原因です。 	

ニッケル水素充電電池(内蔵)について(つづき)

■内蔵充電式電池の交換について

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。内蔵充電式電池の交換は、お客様ご自身で行うことはできませんので、当社サービスセンターへご相談ください。

○サービスセンター 0120-887-416
(携帯電話 PHSなどのご利用は 03-6746-0212)

■本製品を廃棄する場合 リサイクルのお願い



Ni-MH

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を下記宛てまで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますので予めご了承ください。

○送り先
〒915-0003 福井県越前市戸谷町87-1
株式会社オーディオテクニカフクイ 二次電池回収担当 宛
TEL: 0778-25-6736(電池回収専用)

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品の近くにBluetooth搭載機器、無線LAN・Wi-Fiを使用する機器、デジタルコードレス電話、電子レンジなど、本製品と同じ2.4GHz帯の電波を使用する機器があると本製品にノイズが入ることがあります。その際は離して使用してください。
- 本製品を設置する際、トランスミッターとヘッドホンの間に電波を遮るような障害物がないようにしてください。
- テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入ることがあります。その際は離して使用してください。
- 電池の消耗を防ぐため、使用後や本製品を使用しないときは本製品の電源を切ってください。

充電について

- 初めて使用する際は、必ず満充電を行ってください。
- 初めて充電するときや長時間使用していないときは、充電式電池の持続時間が短くなる場合があります。その際は、何回か充放電を繰り返すと通常の充電ができるようになります。
- 内蔵充電式電池を保護するため、2カ月に1度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなります。
- 電池を使い切らないうちに充電を繰り返すと、充電状態とは無関係に電池が消耗するメモリー効果と呼ばれる現象が起きます。その場合、1度電池を使い切ってから充電してください。
- 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所(目安として10~35℃)で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。

③

ワイヤレス機器について

本製品は2.4GHzの周波数帯を使用します。この周波数帯域を使用するほかの機器との電波干渉を避けるために、下記事項をお読みのうえご使用ください。

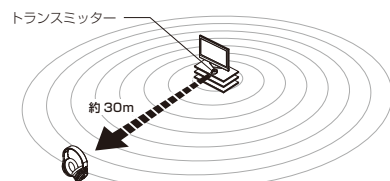
本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電気機器・IT・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許が必要)、特定小電力無線局(免許が不要)、およびアマチュア無線局(免許が必要)が運用されています。

1. ご使用前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 本製品の使用により、万一、移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかにトランスミッターの電源を切ってください。そのうえでお客様相談窓口(8ページ)にご連絡いただき、混信回避のための処置(例えばパーティションの設置など)についてご相談ください。
3. そのほか、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合や、ご不明な点がございましたら、当社お客様相談窓口(8ページ)までお問い合わせください。

- 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国のみ使用できます。販売国以外では使用できません。
- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。無線局の免許は必要ありません。
- 本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。貼り付けられているラベルはその証明ラベルです。証明ラベルの貼り付けられた製品を総務省の許可無しに分解・改造、または証明ラベルをはがして使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

●本体の表示について
2.4FH8 この無線機が2.4GHz帯を使用し、FHSS通信方式、干渉距離が80mであることを表します。

●使用可能範囲
トランスミッターから周囲約30mの範囲でご使用いただけます。トランスミッターとヘッドホンの間に障害物がある場合や建物の構造などによっては、使用可能な距離が短くなる場合があります。



- ほかの機器との影響
Bluetooth搭載機器、無線LAN・Wi-Fiを使用する機器、デジタルコードレス電話、電子レンジなど、本製品と同じ2.4GHz帯の電波を使用する機器の影響によって音声がかたくなることがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性があるため、干渉しあう機器同士は離して設置してください。

*Bluetoothワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社オーディオテクニカは、ライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

②

④

